

「函館市地域公共交通計画策定に係る調査業務」に係る 公募型プロポーザル審査結果について

函館市地域公共交通協議会は、函館市地域公共交通計画策定に係る調査業務の募集に関し、応募のあった6者について、企画提案書の審査およびヒアリングを実施し、令和4年6月27日（月）にプロポーザル審査分科会を開催したうえで、次の事業者を受託候補者として決定した。

企画提案者（6者）

- ・（株）オリエンタルコンサルタンツ 北海道支社
- ・（株）建設技術研究所 北海道支社
- ・日本工営（株） 札幌支店
- ・（株）復建技術コンサルタント 函館事務所
- ・ランドブレイン（株）
- ・（株）ドーコン

受託候補者

札幌市中央区北3条西3丁目1番6号 札幌小暮ビル
（株）建設技術研究所 北海道支社
北海道支社長 相澤 利忠

評価点

審査項目	配点	受託候補者	2位	3位	4位	5位	6位
企画提案に関する項目							
市内交通の現状把握は、公共交通と民間商業施設等の連絡バス等が網羅される内容となっているか	20	16.8					
利用者ニーズについて、的確に把握、調査できる内容となっているか	20	17.2					
課題整理と分析は、各種課題の抽出と、対応する改善案が提案されることになっているか	20	17.6					
地域公用交通計画(素案)は、クロスセクター効果を踏まえて設定された目標等に基づいて検討・作成され、実現性の高いものとなるか	25	19.6					
実施スケジュールは妥当か	5	4.6					
提案価格に関する項目							
提案内容が適切に計上されているか	5	4.0					
事業者に関する項目							
事業を適切に実施できる人員を有しているか	5	4.4					
合計	100	84.2	73.6	72.6	72.4	69.8	41.4

審査委員会委員

奥平 理（北海道教育大学函館校准教授）

木村 健一（公立はこだて未来大学教授）

西村 淳（函館大学教授）

酒井 周一（北海道運輸局函館運輸支局首席運輸企画専門官）

槇塚 貴稔（北海道渡島総合振興局地域創生部地域政策課
新幹線推進室長）

調査事業スケジュールについて

(株式会社建設技術研究所提出「業務計画書」からの抜粋を基に作成)

< 業務工程表 >

項目	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
(1) 市内交通の現状把握	[黒塗り]							
(2) 利用者ニーズの調査	[黒塗り]							
(3) 課題整理と分析	[黒塗り]							
(4) 地域公共交通計画に係る調査報告書の作成					基本的な方針と目標の設定	[黒塗り]	報告書(案)作成	納品★
函館市地域公共交通協議会の開催		☆				[黒塗り]	[黒塗り]	☆

※ 函館市地域公共交通計画は、受託者からの報告書をもとに、当協議会で協議したうえで、函館市では令和5年度中に策定を予定している。